

「国際共同研究セミナー」を開催

2015年11月30日

11月30日（月）に、がん進展制御研究所4階会議室において、EMT研究分野で活躍をされている Queensland University of Technology の Dr. Elizabeth Williams 先生・Dr. Erik Thompson 先生と熊本大学国際先端医学研究機構の Dr. Guojun Sheng 先生による国際共同研究セミナーを開催しました。

セミナーでは、Dr. Elizabeth Williams 先生には、「Molecular and Cellular Mechanisms Driving Prostate Cancer Progression」、Dr. Erik Thompson 先生には、「Epithelial Mesenchymal Plasticity in Breast Cancer -Implications for Matrix Metalloproteinases」、Dr. Guojun Sheng 先生には、「Gastrulation as a Developmental EMT Model for Cancer」という演題で講演いただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約40名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。





共同利用・共同研究拠点
金沢大学がん進展制御研究所

国際共同研究セミナー

EMT & Cancer

平成27年11月30日（月）
午後4：30－6：30
がん進展制御研究所4階会議室

Dr. Elizabeth Williams (Queensland University of Technology)

"Molecular and Cellular Mechanisms Driving Prostate Cancer Progression"

Dr. Erik Thompson (Queensland University of Technology)

"Epithelial Mesenchymal Plasticity in Breast Cancer -Implications for
Matrix Metalloproteinases"

Dr. Guojun Sheng (熊本大学国際先端医学研究機構)

"Gastrulation as a Developmental EMT Model for Cancer"

Thompson & Williams 博士 (Queensland University of Technology, ブリスベン) は国際共同研究の打ち合わせのために来日します。Thompson 博士は 2006 年にがん研に客員教授として滞在し、2012 年には国際転移学会をオーストラリアで開催しました。Williams 博士は日本癌学会、がん転移学会に招待されるなど、二人は特に転移・EMT 分野で活躍しています。彼らと EMT 研究で長い親交のある Sheng 教授を交えてセミナーを開催します。Sheng 教授は理化学研究所多細胞システム形成センターで 2004－2014 年まで研究された後、熊本大学国際先端医学研究機構 (機構長：須田年生 教授) に移られました。

(問い合わせ：佐藤 博 TEL: 6710)

